

<労金業態の「受診勧奨基準」> ※2024年度以降

ブラックゾーン	判定項目	判定基準値
すでに糖尿病合併症の危険性や脳・心臓血管系疾患のイベント発症リスクが非常に高く、緊急に医療機関受診を要するゾーン。	収縮期血圧 (mmHg)	180 以上
	拡張期血圧 (mmHg)	110 以上
	HbA1c (%)	7.0 以上
	中性脂肪 (mg/dl)	1000 以上
	LDL コレステロール (mg/dl)	200 以上

レッドゾーン	判定項目	判定基準値
生活習慣病リスクがあり、早急に医療機関を受診し、必要な(再)検査を受診、それに基づく治療・医師の指導を要するゾーン。	収縮期血圧 (mmHg)	160 以上 180 未満
	拡張期血圧 (mmHg)	100 以上 110 未満
	空腹時血糖 (mg/dl)	126 以上
	HbA1c (%)	6.5 以上 7.0 未満
	中性脂肪 (mg/dl)	500 以上 1000 未満
	LDL コレステロール (mg/dl)	180 以上 200 未満

オレンジゾーン	判定項目	判定基準値
健診結果で比較的軽度の血圧高値や脂質異常が認められる。生活習慣改善を基本とした保健指導や情報提供を行うなどの活動を強化し、適切な経過観察の実施を要する。	収縮期血圧 (mmHg)	140 以上 160 未満
	拡張期血圧 (mmHg)	90 以上 100 未満
	中性脂肪 (mg/dl)	300 以上 500 未満
	LDL コレステロール (mg/dl)	140 以上 180 未満

<注意事項>

リストは「ブラックゾーン」「レッドゾーン」「オレンジゾーン」の3つのエクセルシートに分かれています。対象者が各ゾーンで重複することはありません(例:当健保が定める「受診勧奨基準」のうち、1つでもブラックゾーンに該当する項目があれば、「ブラックゾーン」対象者として整理します)。